

NPO法人兵庫脊椎脊髄病医療振興機構(HOSD)

NPO法人国際頸椎学会日本機構(CSRS-JP)

第13回市民講座

「首と腰の悩み」市民講座

1. 手指のしびれと頸椎症

神戸労災病院 院長

(NPO法人兵庫脊椎脊髄病医療振興機構 理事長)

鷺見
すみ

正敏
まさとし



2. 腰痛のお話

兵庫県立加古川医療センター 副院長

(NPO法人兵庫脊椎脊髄病医療振興機構 会員)

原田
はらだ

俊彦
としひこ



開催日時：**平成27年8月2日(日) 午後14時～16時**

(13時30分開場) ※質問タイムあり

※午後16時～16時30分にHOSD市民会員の懇談会を行います。

開催場所：**「生田神社会館」** 4階 ※「三宮」から北へ徒歩5分

●会費 1,000円 (18歳以下・HOSD市民会員は無料)

●事前申込(先着：200名) ※参加希望の方は裏面をご覧ください。

主催：NPO法人兵庫脊椎脊髄病医療振興機構(HOSD)

NPO法人国際頸椎学会日本機構(CSRS-JP)



「首と腰の悩み」市民講座

HOSDは発足後4年を経過し、市民講座は今回で13回目を迎えることになりました。しゃにむに走ってきて、気がつけば4年、第13回というわけです。これで、HOSD会員の中堅以上の先生方には概ねお話をいただいたことになります。今後は、さらに若手で全国レベルで活躍しておられる先生方にも声をかけながら、でも、私を含めた古い錆びた医者たちも交えながら、この市民講座を発展させていきたいと思っています。今回は、加古川医療センターの原田俊彦先生が「腰痛のお話」について、私が「手指のしびれと頸椎症」について、お話をする予定にしています。二人とも少し年寄り気味の講師ですが、それはそれで、味のある「お話」を期待していただければと思います。ご質問や伺いたいことがありましたら、遠慮なく講演の後や休憩時にでも、お声をお掛け下さい。また、講演終了後には、いつものように市民会員のみなさんとの間で、恒例の「懇談会」を予定しています。市民会員の方たちには、ぜひとも参加いただいて、わたしたち医師との間で、楽しく有意義な交流のひと時をお過ごしください。(理事長 鷺見正敏)

1. 手指のしびれと頸椎症

講師：鷺見正敏(すみ まさとし) 神戸労災病院 院長

手指にしびれがあってお医者さんにかかる、MRIで「頸椎症」あるいは「ヘルニア」と言われることは多いようです。それが良くなないと「手術しないと寝たきり」とか「今、崖っぷちを歩いているようなものです。もうすぐ落ちますよ。」とか言われ、あせってしまうこともあるようです。手指にしびれを感じる病気は頸椎以外にも色々ありますし、「しびれ」そのものがどういったものなのか解っていないのも現状です。だから、せっかく頸椎手術を受けたのに、良くなっていないということもあります。この辺りのややこしいことについてできる範囲でお話したいと思います。

2. 腰痛のお話

講師：原田俊彦(はらだ としひこ) 兵庫県立加古川医療センター 副院長

腰痛は人間が2本足で立って歩く上で、宿命的な症状であると言われています。生涯で腰痛を生じる人の割合は80%以上と言われるほどポピュラーな症状です。全ての腰痛が医学的に説明できるとは限りませんが、どのような腰痛は放置したり、代替療法に頼ってはいけないう等を中心にお話したいと思います。腰痛はこれまでの市民講座でも何度もテーマとして取り上げられていますが、もう一度おさらいの意味も含めて聞いていただければと存じます。



<お申込方法>

- 会費 1,000円
(18歳以下、HOSD市民会員は無料)
- 事前申込必要(先着：200名)
締切：7月27日(月) 必着

参加希望の方は、ハガキかメールにご住所、お名前、お電話番号を記載し、下記にお送りください。

宛先：NPO法人 兵庫脊椎脊髄病医療振興機構

ハガキでお申し込みの方：

〒651-0094 神戸市中央区琴ノ緒町5-2-2 三信ビル401

メールでお申し込みの方：hosd110301@hosd.or.jp

※お問合せ先：TEL：090-4645-4595

※お送りいただいた個人情報、法令に則り、取扱いいたします。

日時：平成27年8月2日(日) 午後14時～16時 (13時30分開場)

場所：「生田神社会館」4階 ※「三宮」から北へ徒歩5分(上記地図を参考にお越しください。)

共催：NPO法人兵庫脊椎脊髄病医療振興機構(HOSD) NPO法人国際頸椎学会日本機構(CSRS-JP)